

報道機関各位

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

お知らせ

1. 件名

富士山大沢崩れで小規模な土石流を確認

2. 概要

平成21年6月21日午前9時頃、富士山大沢崩れにおいて小規模な土石流が発生しました。

一般への被害は現在のところ確認していません。

土石流は、富士山大沢川の大滝地点(標高約1,500m)に富士砂防事務所が設置しているワイヤーセンサーにより9時19分に検知されました。また、源頭域(標高約2,200m)に設置した監視カメラでもその映像の一部が記録されました。

富士砂防事務所では、大沢川扇状地(標高900mより下流)で土石流による災害防止の整備を進めていますが、今回の土石流が扇状地まで達した様子は見られません。

雨量観測情報

御中道雨量観測所

H21年6月21日0時の降り始めからH21年6月21日13時までの総雨量80mm

ピーク時の雨量:21日8時から9時までの1時間で17mm

3. 添付資料

- ・発生位置図
 - ・土石流発生前後の写真(HPでも公開)
- 富士砂防事務所HPアドレス <http://www.fujisabo.go.jp/>
※HPには映像も公開しています。

4. 記者発表資料配付先

富士宮市記者クラブ、富士市記者クラブ

5. 問い合わせ先

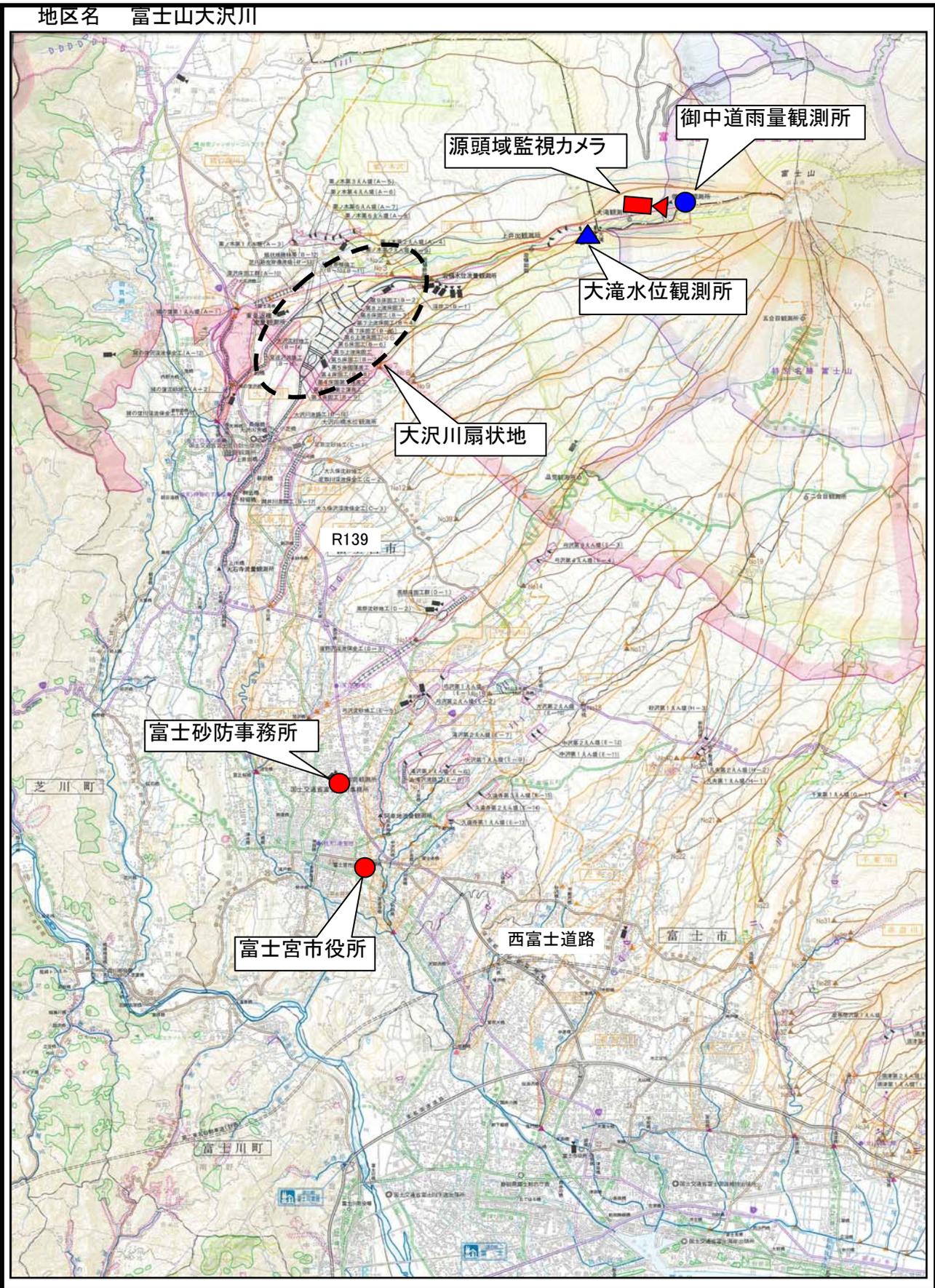
富士砂防事務所 調査・品質確保課長 永井健二

TEL:0544-27-5387(調査・品質確保課)

(携帯:090-1560-3443)

位置図

地区名 富士山大沢川





平成21年 6月20日 6:00



平成21年 6月21日 8:05



平成21年 6月21日 9:05



平成21年 6月21日 13:50